

令和6年7月30日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和6年7月30日（火） 午前8時35分から午前9時50分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、経済産業振興部長、観光文化部長、スポーツ部長、農林部長、建設部長、都市整備部長（代）、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・令和7年度当初予算編成における新規・拡大事業などについては、昨日から「部局ヒアリング」を行っている。今回は、予算編成の重点テーマに沿った提案のほか、数年先を見据えた取組の新たな検討と事業の見直しも同時に行っているところである。令和7年度予算では、未来を見据えた「変革」や「挑戦」の取組とともに、まちのにぎわいの場を行政自らが創出し、人と人がつながり、さらに市民一人ひとりが学び、スキルアップできるような事業が、各部局の柔軟なアイデアから生み出されることを期待している。
- ・ハラスメント対策について、市では、令和3年度、主にセクハラ、パワハラについて要綱を定め、ハラスメント防止に向けてしっかりと取り組んでいるところであるが、最近、新たにカスタマーハラスメントについての報道を見聞きしており、対策の重要性を実感している。市のカスタマーハラスメント対策としては、本年3月、不当なクレームへの対処方法を記載した「クレーム対応マニュアル」を策定するとともに、4月には、職員の名札を名字のみの記載に変更した。また、令和4年4月からは本庁舎での警備体制も強化している状況である。市の業務においては、要望なのか、不当な要求やクレームなのか、線引きが難しい面もあるが、部局長においても、こういった対応について配慮をお願いしたい。
- ・一昨日28日曜日には、ながのこども館（ながノビ！）がオープンし、また、今週8月3日土曜日には、豊野防災交流センターもオープンする。これまで計画から準備に当たり、担当する部局には御苦労いただいたが、市民の期待が高い施設となっているため、引き続き、より良い施設運営に向け、努めていただきたい。
- ・このほか市内の動きのうち明るいニュースとして、長野市内から長野日本大学高等学校野球部の全国大会出場や、エムウェーブ南側の産業用地への市内外企業5社の事業用地の取得予定について報じられたが、様々な意味で、長野市が未来に向け期待が高まっていると思う。
- ・パリ2024オリンピック競技大会が始まっている。懸垂幕も掲げていただいているが、本市にゆかりのある選手の活躍を期待している。
- ・先週末から各地区の夏祭りが開催されているが、今週3日には長野びんずも開催される。職員には市役所連への参加に限らず、家族での観覧など、多くの方が参加することで、まち全体の活気につながるよう盛り上げていただきたい。

1 協議事項

（1）田牧人権同和教育集会所の廃止・無償譲渡について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。（資料1参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(2) 子どもの福祉医療制度の窓口無料化について（保健福祉部）

標記事項について、保健福祉部長から説明した。（資料2参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(3) おでかけパスポート事業の料金体系の見直しについて（保健福祉部）

標記事項について、保健福祉部長から説明した。（資料3参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(4) 戸隠スキー場の利用料金改定について（総務部、観光文化部）

はじめに、施設使用料等の見直しに当たっての視点について、総務部長から説明した。（資料4参照）

次に、標記事項について、観光文化部長から説明した。（資料4参照）

○質疑

[財政部長] 2ページ左上の категорияに「基本は税で賄い、一部利用者が負担」とあるが、ながのこども館のように税と利用料で半々とする考え方とニュアンスのずれを感じるので、表現を修正した方が良いのではないかと。

[公共施設マネジメント推進課長] 利用者負担の基準において利用者の負担割合が0%から100%であることを踏まえ、一部利用者が負担と表現しているが、ずれを生じないように「基本は税と利用者の負担で賄う」という表現としたい。

[教育長] 利用者負担の基準との整合性はどう考えるのか。

[公共施設マネジメント推進課長] 利用者負担の基準は変えていない。それに加え、今回整理した市内・市外といった料金区分の設定等の考え方を踏まえ、検討していただきたい。

[財政部長] 1日券大人6,500円の根拠を教えてください。また、市民、市外などの利用者の属性の情報があれば教えてください。

[観光文化部長] 1日券大人6,500円の根拠として、4ページで近隣スキー場とのリフト料金を比較しているが、戸隠スキー場と同等規模で競合するスキー場として、斑尾と白馬47を想定している。この両スキー場の1日券大人料金が、斑尾が6,500円、白馬47が7,500円である。5,500円から7,500円の料金幅の中間で、近隣スキー場との均衡を図る料金として、斑尾と同じ6,500円で設定している。

[観光振興課長] 利用者の属性については、約32%が長野県内で、東京・神奈川・首都圏が約33%、その他は他県である。また、年齢層は45歳から49歳までが20%、50歳から54歳が15.5%、40歳から44歳が13.5%、20代が11%である。

[企画政策部長] 施設貸付料を上げた方が経常損失の圧縮に繋がるのではないかと。

[観光文化部長] 施設貸付料は令和4年までは2,000万円で、令和5年度から2,500万円に引き上げた。料金改定後に指定管理者と協議させていただきたい。

[市長] 新しい料金で近隣スキー場のリフト料金との比較ができる表があった方が良いのではないかと。

[観光文化部長] 資料を修正する。

○今後の方向性

資料を修正した上で、原案を了承

(5) (仮称) 茶臼山スケートパークの設置及び使用料の設定について（スポーツ部）

標記事項について、スポーツ部長から説明した。（資料5参照）

○質疑

[財政部長] 年間維持管理費の試算において、人件費、管理費等で129万円であるが、この金額で運営できるのか。例えば、1人分の給料だけでも結構かかると思うので、根拠を教えてください。また、南エリアにセクションを置く構想があったと思うが、インラインホッケー等をやることを考慮し、止めたのか。もし、セクションを置くのであれば、消耗が激しく、5年ぐらいで壊れるとも聞いているので、維持管理費に含めた方が良くはないか。

[スポーツ部長] 年間維持管理費の試算については、当面は直営で業務を委託していくが、将来的には指定管理者が管理・運営していくことを考えている。このような中で、指定管理者の常駐している人員が業務を兼ねること、人件費はこの試算で賄えると考えている。

次に、セクションについては、検討していく中で南エリアは当面スケートボード等に限定しない多様な使い方ができないか、まずはアイスホッケーの夏季練習あるいはインラインスケートの団体利用を想定していきたい。また、必要に応じて3x3（スリー・エックス・スリー）のバスケットボールコートを設置を検討していきたい。

[財政部長] けがをすることも考えられるので、今後、監視人員を配置することはないのか。また、北部スポーツ・レクリエーションパークの状況はどうか。

[スポーツ課] 北部スポーツ・レクリエーションパークには、スケートボード等ができるアクションスポーツ広場があり、少し離れたところに管理棟がある。アクションスポーツ広場に常駐する者はいないが、何かあった場合は利用者からの連絡により駆け付ける態勢をとっている。

[市長] 利用者からルール等の持ち込みや保管の相談もあるかもしれないので、対応を考えていただきたい。

[スポーツ部長] 了解した。

○今後の方向性

原案を了承

(6) 長野市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について（建設部）

標記事項について、建設部長から説明した。（資料6参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

2 一括議論・一括承認事項

(1) 長野市産業立地ビジョン（案）に対する市民意見等の募集（パブリックコメント）の実施について（経済産業振興部）

標記事項について、経済産業振興部長の説明省略。（資料7参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

3 その他

(1) 令和5年度決算等について（財政部）

標記事項について、財政部長から説明した。（資料8参照）

○質疑なし

以上